

令和元年度(一社)大阪府サッカー協会 事業報告(案)

【継続事業】

1、強化育成・技術指導事業

(1) 事業開催の趣旨

強化育成事業は、各カテゴリー別(カテゴリーとはシニア・社会人・大学・高校生・中学生・小学生・女子に分かれており、登録別では、シニア・1種・2種・3種・4種・女子に分かれる)に選手を選考し、各地域でのトレーニングセンター(TC)・中央TCの選考を経て、大阪府を代表する選手・チームを編成し国際交流大会・国民体育大会に参加する。技術指導事業は、府内の各チームの指導者の技術の向上と指導方法の高揚、さらに強化育成部門の指導技術の向上を目指して行う事業。

1) 強化育成事業

(1) 国体選手強化事業

各チームより、優秀な選手を広く発掘し、大阪府代表の国民体育大会に参加する選手強化とチーム編成を図ることを目的とする。

事業コード	012023	
事業名	国民体育大会女子選手強化及び近畿ブロック大会参加	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本スポーツ協会・(一社)関西サッカー協会/(一社)奈良県サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会 技術委員会
	③ 日程	強化事業:平成31年4月～8月 国体近畿ブロック予選:令和元年8月11日
	④ 場所	奈良県フットボールセンターAピッチ
	⑤ 対象	中学3年生を含む2005年4月1日以前に生まれた女子登録選手
	⑥ 目的	優秀な選手を発掘、育成、強化し大阪府代表として第74回国民体育大会(茨城)出場を目指す
	⑦ 方式	選考会、練習会、練習試合、大会参加(6府県でトーナメント方式1府県が本大会出場)
	⑧ 参加数	6府県(各府県監督1名選手20名) 計126名参加
	⑨ 規模	支出予算:3,152,500円 実支出:1,494,228円
	⑩ 結果(成果)	初戦(代表決定戦)で京都府に0-1で敗戦 本大会出場を逃す。

事業コード	012024	
事業名	国民体育大会少年男子選手強化及び近畿ブロック大会参加	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本スポーツ協会・(一社)関西サッカー協会/(一社)奈良県サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会 技術委員会
	③ 日程	強化事業:平成31年4月～8月 国体近畿ブロック予選:令和元年8月10日
	④ 場所	奈良県橿原公苑陸上競技場
	⑤ 対象	中学3年生を含む2005年4月1日以前に生まれた者から、2003年1月1日以降に生まれた男子登録選手(U-16男子登録選手)
	⑥ 目的	優秀な選手を発掘、育成、強化し大阪府代表として第74回国民体育大会(茨城)出場を目指す
	⑦ 方式	選考会、練習会、練習試合、大会参加(6府県でトーナメント方式3府県が本大会出場)
	⑧ 参加数	6府県(各府県監督1名選手20名) 計126名参加
	⑨ 規模	支出予算:2,403,500円 実支出:1,103,172円
	⑩ 結果(成果)	初戦(代表決定戦)で京都府に2-1で勝利し本大会出場を決めた。

事業コード	012025	
事業名	国民体育大会成年男子選手強化及び近畿ブロック大会参加	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本スポーツ協会・(一社)関西サッカー協会/(一社)奈良県サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会 技術委員会
	③ 日程	強化事業:平成31年4月～8月 国体近畿ブロック予選:令和元年8月10日～8月11日
	④ 場所	ならでんフィールド
	⑤ 対象	2002年12月31日以前に生まれた男子登録選手
	⑥ 目的	優秀な選手を発掘、育成、強化し大阪府代表として第74回国民体育大会(茨城)出場を目指す
	⑦ 方式	選考会、練習会、練習試合、大会参加(6府県でトーナメント方式1府県が本大会出場)
	⑧ 参加数	6府県(各府県監督1名選手20名) 計126名参加
	⑨ 規模	支出予算:1,793,200円 実支出:1,089,688円
	⑩ 結果(成果)	初戦で滋賀県に1-0、代表決定戦で京都府に1-0で勝利し本大会出場を決めた。

事業コード	012027	
事業名	国民体育大会少年男子	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本サッカー協会/(公財)茨城県サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会 技術委員会
	③ 日程	令和元年9月30日～10月3日
	④ 場所	新浜緑地多目的球技場、北海浜多目的球技場他
	⑤ 対象	中学3年生を含む2005年4月1日以前に生まれた者から、2003年1月1日以降に生まれた男子登録選手(U-16男子登録選手)
	⑥ 目的	第74回国民体育大会(茨城)優勝
	⑦ 方式	各ブロック大会を勝ち抜いた都道府県でのトーナメント方式
	⑧ 参加数	-
	⑨ 規模	支出予算:4,567,500円 実支出:3,101,016円

⑩ 結果(成果)	1回戦で宮城県に4-1で勝利。2回戦で山口県に0-1で敗戦した。
----------	----------------------------------

事業コード	012028	
事業名	国民体育大会成年男子	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本スポーツ体育協会・(公財)日本サッカー協会/(公財)茨城県サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会 技術委員会
	③ 日程	令和元年9月30日～10月3日
	④ 場所	県立カシマサッカースタジアム他
	⑤ 対象	2002年12月31日以前に生まれた男子登録選手
	⑥ 目的	第74回国民体育大会(茨城)優勝
	⑦ 方式	各ブロック大会を勝ち抜いた都道府県でのトーナメント方式
	⑧ 参加数	—
	⑨ 規模	支出予算:2,749,500円 実支出:1,022,186円
	⑩ 結果(成果)	1回戦で福井県に2-3で敗戦した。

(2) 大阪府トレーニングセンターの活動

各地域で開催されたトレーニングセンター(TC)において、U-11～16までの各カテゴリー別で選手を育成し、中央TCに選抜される選手を選考し、最終的に各カテゴリー別の大阪府を代表する選手・チームを編成する。

事業コード	012002	
事業名	大阪府テクニカルスタッフオープニング	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月7日
	④ 場所	大阪市天王寺区民センター1階大ホール
	⑤ 対象	セントラルトレセンスタッフ・8地区トレセンスタッフ・キッズエリートスタッフ・指導者養成インストラクター・トレーナー
	⑥ 目的	普及・育成・強化に関わるスタッフが一堂に会しオール大阪としての方向性の確認とビジョンの共有を図る
	⑦ 方式	各担当によるレクチャー
	⑧ 参加数	251名の指導スタッフ
	⑨ 規模	支出予算:337,000円 実支出:276,360円
	⑩ 結果(成果)	指導者の意識の統一、共有を図ることができた。

事業コード	012003	
事業名	男女通常トレセン	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	万博スポーツ広場、セレッソ大阪南津守、J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	男子U-11～U-16、女子U-11～U-18
	⑥ 目的	将来の日本代表を育成する
	⑦ 方式	トレーニング中心に活動
	⑧ 参加数	府下354名の登録選手
	⑨ 規模	支出予算:12,918,300円 実支出:9,146,476円
	⑩ 結果(成果)	優秀な選手・指導者の発掘・育成を行えた。

事業コード	012004	
事業名	8地区トレセン補助	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	8地区トレセン各活動場所
	⑤ 対象	8地区トレセン
	⑥ 目的	大阪府下加盟各チームから8地区において開催している地区トレセンに対し補助金を交付し、指導者確保等トレーニング環境のさらなる充実を図る。(U11/12/13/14/15)
	⑦ 方式	8地区トレセントレーニン活動
	⑧ 参加数	選手約550名
	⑨ 規模	支出予算:2,020,000円 実支出:2,020,000円
	⑩ 結果(成果)	指導者確保等トレーニング環境の充実を図ることができた。

事業コード	012005	
事業名	U-12地区トレセン	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	8地区トレセン各活動場所
	⑤ 対象	8地区トレセン
	⑥ 目的	各地区トレセンにおいて、モデル地区トレセンを開催することにより、選手並びに地区指導者に対して高いレベルの指導を実践し、選手・指導者のレベルアップを図り、U12年代の環境改善を目指す。
	⑦ 方式	8地区トレセントレーニン活動
	⑧ 参加数	選手約200名

⑨ 規模	支出予算:640,000円 実支出:640,000円
⑩ 結果(成果)	選手および指導者のレベルアップを図ることができた。

事業コード	012015	
事業名	U-15関西女子トレセン	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	関西6府県の女子トレセンU-15
	⑥ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図る
	⑦ 方式	トレーニング
	⑧ 参加数	関西6府県の女子トレセンU-15・U-12選手 約200名
	⑨ 規模	支出予算:239,900円 実支出:118,882円
	⑩ 結果(成果)	優秀な選手を発掘・育成しナショナルトレセンへ派遣することができた。

事業コード	012018	
事業名	大阪府トレセンスタッフ研修会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和2年2月16日・2月22日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	大阪セントラルトレセンスタッフ及び地区トレセンスタッフ
	⑥ 目的	将来の日本代表選手を育成するために、大阪の一貫指導の内容の確認と指導者の研修および選手の強化
	⑦ 方式	指導実践および講義、トレーニングと講義
	⑧ 参加数	指導者約113名
	⑨ 規模	支出予算:1,444,000円 実支出:823,590円
	⑩ 結果(成果)	指導者の意識の統一、レベルアップを図ることができた。

事業コード	012020	
事業名	大阪府トレセンスタッフ国体視察	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年9月29日～10月3日
	④ 場所	県立カシマサッカースタジアム・ト伝の郷運動公園
	⑤ 対象	大阪府トレセンスタッフ
	⑥ 目的	大阪府少年男子の国体視察し成果と課題の確認とトレセン活動への展開
	⑦ 方式	試合視察
	⑧ 参加数	指導者4名(ユースダイレクター含む)
	⑨ 規模	支出予算:514,500円 実支出:419,856円
	⑩ 結果(成果)	成果・課題・大阪の立ち位置を確認することができた。

(3)大阪で開催される男女のトレセンリーグへの参加、及び関西6府県で開催される関西トレセンリーグへの参加、各府県が開催する招待試合への参加。

事業コード	007008	
事業名	大阪女子招待サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年11月23日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-15年代
	⑥ 目的	U-15年代のトレセン選手の育成と強化
	⑦ 方式	府県女子トレセンチーム等によるリーグ戦と技術講習会を合わせて実施
	⑧ 参加数	5チーム/100名
	⑨ 規模	支出予算:278,400円 実支出:132,804円
	⑩ 結果(成果)	第1位:セレッソ大阪堺ガールズ

事業コード	007012	
事業名	大阪招待女子シャイニング大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会 / (一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和2年1月18日・19日(2日間)
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター
	⑤ 対象	女子U-12トレセン選手
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人間形成に資すると共に、参加選手の技術の高揚と普及を目的とする。
	⑦ 方式	リーグ戦及び順位決定戦
	⑧ 参加数	6チーム/150名
	⑨ 規模	支出予算:253,000円 実支出:228,180円
	⑩ 結果(成果)	第1位:大阪府トレセン 第2位:奈良県トレセン 第3位:大阪レッド

事業コード	012006	
事業名	U-12 8地区トレセン交流戦	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年8月6日・令和2年2月11日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	セントラルトレセン、8地区トレセンU-12の選手
	⑥ 目的	U-12の選手強化
	⑦ 方式	予選リーグ及び順位リーグ
	⑧ 参加数	約220名の選手
	⑨ 規模	支出予算:343,100円 実支出:321,090円
	⑩ 結果(成果)	8地区に加えてセントラルトレセン選手を参加させ、U-12年代のトップが集う大会として実施できた。

事業コード	012007	
事業名	大阪選抜U-13サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年11月4日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	8地区トレセンU-13
	⑥ 目的	地区トレセン選手のレベルアップとともに関西招待サッカーに出場するチームを選抜する
	⑦ 方式	リーグ戦と順位決定トーナメント
	⑧ 参加数	約160名の選手
	⑨ 規模	支出予算:305,300円 実支出:270,485円
	⑩ 結果(成果)	他地区、及び大阪全体の状況を把握し、良い刺激となって以降のトレーニングにつながった。

事業コード	012008	
事業名	大阪選抜U-14サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年11月17日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	8地区トレセンU-14
	⑥ 目的	地区トレセン選手のレベルアップとセントラルトレセン選手の選考
	⑦ 方式	リーグ戦
	⑧ 参加数	約130名の選手
	⑨ 規模	支出予算:305,300円 実支出:262,480円
	⑩ 結果(成果)	他地区、及び大阪全体の状況を把握し、良い刺激となって以降のトレーニングにつながった。

事業コード	012009	
事業名	大阪選抜U-15サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年11月23日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	8地区トレセンU-15
	⑥ 目的	地区トレセン選手のレベルアップと京都招待サッカー大会に出場するチームを選抜する
	⑦ 方式	予選リーグと順位決定トーナメント
	⑧ 参加数	約120名の選手
	⑨ 規模	支出予算:305,300円 実支出:276,840円
	⑩ 結果(成果)	他地区、及び大阪全体の状況を把握し、良い刺激となって以降のトレーニングにつながった。

事業コード	012010	
事業名	U-15京都府招待サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)京都府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年12月25日～12月27日
	④ 場所	京都府 山城運動公園 他
	⑤ 対象	関西6府県のセントラルトレセン、地区トレセン、選抜チーム、単独チームの男子U-15選手
	⑥ 目的	サッカーを通して体力の向上、技術の向上を図る
	⑦ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑧ 参加数	20チーム 約400名
	⑨ 規模	支出予算:167,900円 実支出:109,822円
	⑩ 結果(成果)	3年間のトレセン活動の集大成として、その成果の確認を行った。

事業コード	012011	
事業名	関西中学生選抜サッカー大会(ガンバカップ本戦)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和2年1月11日・12日
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター、J-GREEN堺
	⑤ 対象	関西6府県のU-13トレセン選抜、Jクラブ4チーム、大阪の地区トレセン代表2チーム
	⑥ 目的	関西サッカーのレベルアップを図る

⑦ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦
⑧ 参加数	U-13年代の選手 12チームx20名 約240名
⑨ 規模	支出予算:109,100円 実支出:82,520円
⑩ 結果(成果)	レベルの高いゲームを経験することで、互いのレベルアップにおけた取り組みができた。

事業コード	012012	
事業名	関西トレセンリーグU-16	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和元年12月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	U-16セントラルトレセン選手
	⑥ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図るとともに国民体育大会近畿ブロック予選のシード権を争う
	⑦ 方式	1回戦総当たりのリーグ戦(結果が国体近畿ブロック予選に反映)
	⑧ 参加数	関西6府県のU-16セントラルトレセン選手
	⑨ 規模	支出予算:682,900円 実支出:476,625円
	⑩ 結果(成果)	関西6府県のトレセンチームと対戦することでお互いに良い刺激を得て、さらなる技術向上を図る。

事業コード	012013	
事業名	関西トレセンリーグU-14	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年5月～令和2年1月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	U-14セントラルトレセン選手
	⑥ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図る
	⑦ 方式	1回戦総当たりのリーグ戦(Jクラブ同士の対戦はなし)
	⑧ 参加数	Jクラブ4チームと関西6府県のU-14セントラルトレセン選手
	⑨ 規模	支出予算:248,900円 実支出:236,473円
	⑩ 結果(成果)	関西6府県のトレセンチームと対戦することでお互いに良い刺激を得て、さらなる技術向上を図る。

事業コード	012014	
事業名	関西トレセンリーグU-12	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年5月～令和2年2月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	関西6府県のセントラルトレセンU-12選手
	⑥ 目的	サッカー競技を通して、体力の向上、技術のレベルアップを図る
	⑦ 方式	2回戦総当たりリーグ戦
	⑧ 参加数	関西6府県のセントラルトレセンU-12 各2チームの12チーム
	⑨ 規模	支出予算:705,100円 実支出:596,554円
	⑩ 結果(成果)	関西6府県のトレセンチームと対戦することで、お互いに良い刺激を得て、さらなる技術向上を図る。

事業コード	012016	
事業名	シャイニングユースサッカー大会(U-12女子)指導者派遣	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和2年1月18日・19日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	女子U-12トレセン選手
	⑥ 目的	女子U-12/11年代の選手強化
	⑦ 方式	リーグ戦及び順位決定戦
	⑧ 参加数	関西5府県(和歌山以外)、静岡、三重、神奈川県で大阪のみU-12とU-11の2チーム参加で9チーム
	⑨ 規模	支出予算:65,000円 実支出:64,020円
	⑩ 結果(成果)	トレセン活動の中間時期の成果を確認でき、後期のトレーニングに活かされた。

事業コード	012017	
事業名	滋賀招待女子U-18・15サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(公社)滋賀県サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年11月30日・12月1日
	④ 場所	滋賀県 ビッグレイク
	⑤ 対象	関西6府県を含む全国からの女子U-18・U-15・U-12選手対象
	⑥ 目的	サッカーを通して、体力向上、技術のレベルアップを図る
	⑦ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑧ 参加数	3カテゴリーx20名x8チーム 約480名
	⑨ 規模	支出予算:213,100円 実支出:131,010円
	⑩ 結果(成果)	女子2カテゴリーが集う大会であり、育成の問題点や成果を一度に感じる事ができた。

事業コード	012019	
事業名	U-11京都府招待サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)京都府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年9月22日・23日
	④ 場所	京都市宝が池球技場
	⑤ 対象	U11府県トレセン
	⑥ 目的	サッカーを通して体力の向上、技術の向上を図る
	⑦ 方式	12チームで予選リーグ⇒決勝ラウンド
	⑧ 参加数	選手16名 スタッフ3名
	⑨ 規模	支出予算:73,000円 実支出:39,566円
	⑩ 結果(成果)	準優勝。トレセン活動の成果の確認を行った。

事業コード	012432	
事業名	JFATレセン大阪U-12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019	
事業内容	① 主催/主管	U-12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019実行委員会・(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年8月29日～9月1日
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター・万博記念競技場
	⑤ 対象	JFATレセン大阪U-12選手・スタッフ
	⑥ 目的	選手の強化・育成と友好親善
	⑦ 方式	11人制。全24チーム。4チーム予選リーグ⇒決勝トーナメント
	⑧ 参加数	選手20名、団長1名、指導者5名、トレーナー1名
	⑨ 規模	支出予算:153,000円 実支出:86,930円
	⑩ 結果(成果)	4位。トレセン活動の成果の確認を行った。

事業コード	012433	
事業名	JFATレセン大阪U-12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019【女子】	
事業内容	① 主催/主管	U-12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019実行委員会・(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	令和元年8月29日～9月1日
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター・万博記念競技場
	⑤ 対象	JFATレセン大阪U-12選手・スタッフ
	⑥ 目的	選手の強化・育成と友好親善
	⑦ 方式	11人制。全24チーム。4チーム予選リーグ⇒決勝トーナメント
	⑧ 参加数	選手20名、団長1名、指導者5名、トレーナー1名
	⑨ 規模	支出予算:153,000円 実支出:75,965円
	⑩ 結果(成果)	初参加。予選敗退。トレセン活動の成果の確認を行った。

(4)国際交流事業

小学生から高校年代までの選抜選手を海外に派遣、並びに海外チームの受け入れをすることにより、サッカー技術の向上と友好親善に寄与することを目的に実施。

事業コード	030009	
事業名	第33回大阪招待ユース(U-16)サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/事業本部
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年8月3日～8月5日
	④ 場所	大阪府堺市/J-GREEN堺 S1ピッチ
	⑤ 対象	U-16で編成された北海道U16、茨城県U16、東京都U16、大阪U16チームの合計4チーム
	⑥ 目的	大阪の高校年代の強化を目的に、強豪チームを招待し大阪の国体少年の強化を図る
	⑦ 方式	リーグ戦方式
	⑧ 参加数	4チーム(大阪、北海道、茨城県、東京都)/計100名(北海道23名、茨城県25名、東京都26名、大阪26名)
	⑨ 規模	支出予算:5,450,000円 実支出:4,545,445円
	⑩ 結果(成果)	1位:東京、2位:茨城、3位:大阪、4位:北海道 ※大阪は1勝2敗

事業コード	030010	
事業名	第15回日中韓国際女子(U-18)サッカー大会2019(韓国)	
事業内容	① 主催/主管	韓国女子サッカー連盟/韓国女子サッカー連盟
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会 事業本部
	③ 日程	令和元年7月15日～7月20日
	④ 場所	韓国/ゴヤン市
	⑤ 対象	U-18で編成された大阪U-18女子選抜(役員7名、選手18名 計25名)
	⑥ 目的	U18年代の女子トレセン活動の集大成、海外チームとの対戦を通じて、国際経験を積む
	⑦ 方式	リーグ戦方式
	⑧ 参加数	大阪U-18女子選抜、韓国、上海、ベトナム 計4チーム(計約100名)
	⑨ 規模	支出予算:2,700,000円 実支出:2,112,601円
	⑩ 結果(成果)	3戦全勝で優勝。1位:大阪、2位:韓国、3位:上海、4位:ベトナム

事業コード	030029	
事業名	第20回日中韓国際ユース(U-16)サッカー大会2019(蔚山)	

事業内容	① 主催/主管	蔚山サッカー協会/蔚山サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年7月8日～7月12日
	④ 場所	韓国/蔚山
	⑤ 対象	大阪U-16選抜チーム(役員9名、選手17名 計26名)
	⑥ 目的	U16年代の国体へ向けた強化の一環、海外チームとの対戦を通じて、国際経験を積む
	⑦ 方式	リーグ戦方式
	⑧ 参加数	大阪、中国上海、韓国2チーム 計4チーム
	⑨ 規模	支出予算:3,260,000円 実支出:2,269,161円
	⑩ 結果(成果)	3戦全勝で優勝。vs鶴城高校○9-0、vs開成高校○2-2PK5-4、vs中国上海○2-0

(5) 選手選考事業

生涯スポーツが盛んとなり、シニアサッカー大会が多くなってきた。取り分け全国健康福祉祭(通称:ねんりんピック)が1988年から開催されている。大阪府下の60歳以上のサッカー愛好者に対して選考会、及び大会参加までの遠征・強化練習を実施。

事業コード	009003	
事業名	ねんりんピック大阪府・大阪市代表選手団選考会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	令和元年6月2日～11月11日
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺
	⑤ 対象	1960年(昭和35年)4月1日以前に生まれた選手
	⑥ 目的	ねんりんピックに出場する大阪府及び大阪市選手団の選考会を開催し、代表選手を決定し、練習会を通じて活性化を図る大阪府及び大阪市からの委託事業。大阪府及び大阪市からの委託事業。※本年度は開催都市:和歌山県の事情で大阪市の派遣は見送りとなった。
	⑦ 方式	候補選手による紅白戦形式の選考会、代表選手決定後は、強化試合の開催
	⑧ 参加数	大阪府:29名
	⑨ 規模	支出予算:204,620円 実収支:129,957円
	⑩ 結果(成果)	大阪府の選抜メンバーを選考の上、大会へ派遣。

2) 技術指導事業

府内の各チームの指導者の指導技術を向上させることにより、優秀な選手を育てるとともに、指導方法の確立を目的とする。又優秀な指導者を発掘することにより、高度な指導力を有する指導者の強化育成につなげる事業。大阪府下の各チームが、ライセンスを持った指導者で指導できる環境の整備に努める。

(1) 指導者講習会の開催

事業コード	004007	
事業名	M4中学生年代の環境充実事業	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	令和元年5月～令和2年3月
	④ 場所	大阪府下8地区
	⑤ 対象	選手(中学生)と指導者を対象。未登録チームも参加可能。講習会を開催(実技・講座)
	⑥ 目的	実技と講座により個人戦術・技術の理解を深め、中学生及び指導者のレベルアップを図る。また、未登録のチーム指導者にサッカー協会の活動を認知してもらう。
	⑦ 方式	大阪府下8地区のトレセンスタッフを中心に、各地区独自の講習会を開催
	⑧ 参加数	各地区40名 総数320名
	⑨ 規模	支出予算:438,600円 実支出:287,480円
	⑩ 結果	8地区のトレセンスタッフを中心に、指導者講習会を企画・開催。各地区での開催となるが、参加指導者は地区に関係なく参加可能で、昨年よりも多くの指導者の参加があった。

事業コード	008004	
事業名	リーダー養成	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	キッズリーダー養成講習会 U-6/U-8/U-10/All、C級タイアップ養成講習会 開催各コース J-GREEN堺/摂津/高槻/大阪南/万博平日 年13回開催、C級リフレッシュ養成講習会 年1回開催、出張型養成講習会年15回開催
	④ 場所	キッズリーダー養成講習会 J-GREEN堺、C級タイアップ養成講習会 C級開催各コース会場、C級リフレッシュ養成講習会 万博 出張型養成講習会 依頼元会場にて実施
	⑤ 対象	大阪府内、または近隣の小学4年生以下の子どもたちの指導者、学校園の先生、保育士、学生、保護者、kick off登録者など
	⑥ 目的	子どもたち(キッズ=U-6/U-8/U-10)を対象に、サッカーを含む身体を動かすことの楽しさや、面白さを体験させ、より健やかな成長を促すことを理解し、子どもたちと一緒に活動できる大人、日本のサッカーに関わる人を増やす。
	⑦ 方式	受講者は事前申込制、受講料は1名3,080円、講習会は講義1.5時間 実技1.5時間 ALLコースのみ講義3時間、実技3時間、受講料8,240円
	⑧ 参加数	キッズリーダー養成講習会U-6/U-8/U-10/All 参加者104名、C級タイアップ養成講習会開催各コースJ-GREEN堺/高槻/万博平日 参加者70名、C級リフレッシュ養成講習会 参加者7名、出張型養成講習会 参加者231名
	⑨ 規模	支出予算:1,744,000円 実支出:1,574,410円

⑩ 結果(成果)	開催数:27回 受講者数:412名
----------	-------------------

事業コード	012029	
事業名	指導者養成関連事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月C/D級養成講習(C5コース・D4コース)、リフレッシュ研修11コース、D-up研修、学校体育サポート、A/B級トライアル、フットボールカンファレンス
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター、J-GREEN堺、フェニーチェ堺 他
	⑤ 対象	公認指導者並びに公認指導資格取得希望者(コースによって条件が異なる)
	⑥ 目的	新たな指導者の排出と、指導者のレベルアップと方向性の確認
	⑦ 方式	講義のみ、講義と実技、指導実践と講義のコース
	⑧ 参加数	延べ1600名
	⑨ 規模	支出予算:22,106,105円 実支出:9,459,250円
	⑩ 結果(成果)	多くの新たな指導者の排出と、講習会開催による指導者のレベルアップ

事業コード	016001	
事業名	ユースプロジェクト事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	ユースダイレクター
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	2/3/4/女子/キッズ/審判 各委員会並びに登録各チーム
	⑥ 目的	種別を超えて、大阪のサッカー発展を目的に各種別のサッカー環境の整備、充実を図る
	⑦ 方式	ユースプロジェクト会議の開催・各事業の視察・種別委員会・各種別委員会総会への出席
	⑧ 参加数	ユースプロジェクト会議15名/2回 視察100回 会議48回
	⑨ 規模	支出予算:883,000円 実支出:706,770円
	⑩ 結果(成果)	各総会・キッズ委員会・2種・3種・4種・女子委員会へ積極的に参加した。会議ではJFAからの情報の共有やリーグ戦規定の順守などアナウンスを実施。女子U15リーグ戦の創設にもアドバイスをし、レギュレーションを作成した。また、実際のリーグ戦の現場にも足を運び、現場スタッフ(チーム指導者・種別役員)と情報交換や意見交流を行った。今年度はフットサルの委員会とも連携でき、視察にも伺うことができた。また、女子委員会と各種別との連携を図り、女子クリニックの活動の充実を計画した。

事業コード	030018	
事業名	SMCサテライト講座	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和2年2月29日・3月1日・3月7日
	④ 場所	J-GREEN堺/DREAM CAMP
	⑤ 対象	スポーツ組織の運営に携わる方、その他スポーツ選手や指導者など
	⑥ 目的	自立した魅力溢れるスポーツ組織づくりを推進し、スポーツ文化の創造、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献できる優秀なスポーツマネジャーを養成することを目的とした人材育成事業
	⑦ 方式	6セッションの座学
	⑧ 参加数	25名
	⑨ 規模	支出予算:998,500円 実支出:0円
	⑩ 結果(成果)	新型コロナウイルスの感染拡大抑止の観点により中止とした。

3) スポーツ医学研究事業

サッカーに関する外傷、応急処置、アンチドーピング等の研修、講習会の開催、並びにスポーツ医学に関する学会、講習会への参加により研鑽事業を実施する。又本協会が主催・主管する大会等への医療従事者の派遣により、スポーツ現場における外傷・疾病予防・初期診療等の活動を行う。

事業コード	014001	
事業名	チーム帯同・派遣	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/スポーツ医学委員会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年2月 特定大会に対して編成されるチームにおいてはその大会期間
	④ 場所	大阪府下試合、練習会場等
	⑤ 対象	大阪府セントラルトレセン、JFA女子ユース代表チーム、大阪府国体代表チーム、フットサル大阪選抜チームなど
	⑥ 目的	医学的支援、傷害予防、外傷対応
	⑦ 方式	練習、練習試合、大会に帯同し、医学的支援を行う。
	⑧ 参加数	—
	⑨ 規模	支出予算:928,090円 実支出:664,312円
	⑩ 結果(成果)	大会帯同やチーム帯同において、医科学的支援を実施した。

事業コード	014001
事業名	医科学講演会
① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会

事業内容	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成31年4月・令和元年6月・10月
	④ 場所	大阪リポート&スポーツ専門学校等
	⑤ 対象	スポーツ医学の最近の知見に関する講演会を、スポーツ医学委員、サッカー協会関係者を対象として開催する
	⑥ 目的	スポーツ医学委員および関係者を対象としたスポーツ医学に関する知識向上
	⑦ 方式	医学講演
	⑧ 参加数	各回30名程度
	⑨ 規模	支出予算:928,090円 実支出:664,312円
	⑩ 結果(成果)	医学委員のスポーツ医学に関する知識向上に寄与した。また、情報共有の場としても機能した。

事業コード	014001	
事業名	会場救護	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年2月
	④ 場所	大会等開催地
	⑤ 対象	国際親善試合、JFA管轄各カテゴリー大会、JFA主催イベント、全国高校サッカー選手権大阪
	⑥ 目的	大会参加チーム、選手、大会関係者、観客などに対する救護活動
	⑦ 方式	試合開催会場での救護活動
	⑧ 参加数	-
	⑨ 規模	支出予算:928,090円 実支出:664,312円
	⑩ 結果(成果)	大会帯同し、医科学的支援を実施した。

事業コード	014001	
事業名	各種講習会への講師派遣	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年2月
	④ 場所	講習会開催地
	⑤ 対象	日本体育協会公認コーチ養成講習会、JFA公認C級コーチ養成講習会、JFA公認D級コーチ養成講習会
	⑥ 目的	医学的知識の啓発、向上
	⑦ 方式	講習会場での講義方式
	⑧ 参加数	-
	⑨ 規模	支出予算:928,090円 実支出:664,312円
	⑩ 結果(成果)	各講習会に医学委員を派遣した。

事業コード	014001	
事業名	ドーピングコントロールへの協力活動	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年2月で、JADAにより指定されたJリーグ、Fリーグ開催日及びその他の指定日
	④ 場所	JADAにより指定されたJリーグ、Fリーグ開催競技場、及びJADA指定の検査場所等
	⑤ 対象	所定の手続きによりドーピングコントロールの対象となった出場選手
	⑥ 目的	ドーピング防止
	⑦ 方式	JFAアンチドーピング委員会からNF repとして委託された委員が、JADAの指示により所定の手続きに従ったアンチドーピング検査の立会いを行う
	⑧ 参加数	-
	⑨ 規模	支出予算:928,090円 実支出:664,312円
	⑩ 結果(成果)	ドーピングコントロール活動に寄与した。

事業コード	014002	
事業名	メディカルカンファレンス	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/スポーツ医学委員会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	令和2年2月2日
	④ 場所	大阪医専マルチホール
	⑤ 対象	医学委員、技術委員、医療従事者、スポーツ関係を目指す学生、チーム関係者など
	⑥ 目的	医学的知識の啓発、障害予防に寄与
	⑦ 方式	セミナー方式(講演、パネルディスカッション)
	⑧ 参加数	246名
	⑨ 規模	支出予算:1,095,758円(プログラム、広告、会場費、講師料等) 実支出:582,231円
	⑩ 結果(成果)	多数の参加者に来場していただくことができた。次回以降開催にあたっての課題を集積することができた。

事業コード	014003	
事業名	リサーチ事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/スポーツ医学委員会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年2月

事業内容	④ 場所	対象となるチームの練習場や試合会場
	⑤ 対象	U-13～U-15
	⑥ 目的	傷害調査、対象年代のフィジカル能力チェック
	⑦ 方式	医科学委員会リサーチ班
	⑧ 参加数	各回30～40人
	⑨ 規模	支出予算:943,000円 実支出:438,394円
	⑩ 結果(成果)	メディカルチェック、フィジカルチェックの実施。日本臨床スポーツ医学会でのポスター発表。

事業コード	014004	
事業名	スポーツ救命講習会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	令和2年2月16日
	④ 場所	大阪市立総合医療センター
	⑤ 対象	スポーツ現場に関わる職種、指導者、チーム関係者など
	⑥ 目的	スポーツ現場での突然死を防ぐため。また、現場で起こりうる事象を把握し、適切な対処ができるようにする。
	⑦ 方式	講義、実技
	⑧ 参加数	18名
	⑨ 規模	実支出:249,000円(テキスト代、JFA納付金、講師料) 実支出:44,565円
	⑩ 結果(成果)	現場での救急対応可能なスタッフの育成ができた。

II、普及・広報事業

(1) 事業開催の趣旨

体験事業は、各カテゴリーのフェスティバルを通じて広くサッカーの面白さを知ってもらう普及活動を行う。巡回指導・エリートスクール事業は、キッズ年代のサッカーの普及のため、各地域の幼稚園・保育所を巡回指導するとともに、優秀なキッズを中央に集めて指導する。広報事業は、年4回の広報誌(大阪サッカー通信 ACTION)の発行とホームページにおけるリアルタイムな行事や試合結果等の掲載を行う。

1) グラスルーツ事業

幼年からシニア、女子に至るまで各カテゴリーがサッカー・フットサルを通じてのイベントを開催することにより、サッカー・フットサルの面白さを知ってもらうとともに、各カテゴリーの垣根を越えたフェスティバル開催により世代間交流が行われる。またeスポーツの国体予選を開催し様々な分野、視点からのサッカー・フットサルの愛好家を増やすことにつなげる事業を実施。

事業コード	007009	
事業名	大阪女子サッカークリニック	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	女子選手(年齢不問)
	⑥ 目的	女子サッカーに親しむと共に技術の向上の機会を提供することによって、競技の普及を図ると共に、スポーツ等の振興を通じて青少年の健全育成に資することを目的とする。
	⑦ 方式	年齢別グループ等でのスクール形式
	⑧ 参加数	2回/延べ60名
	⑨ 規模	支出予算:486,000円 実支出:61,283円
	⑩ 結果(成果)	3月開催予定だったが、コロナウイルスの影響により、開催できず2回の開催となった。女子小学生年代にサッカーを継続してプレーできるきっかけを与えることができた。

事業コード	008005	
事業名	OFAキッズサッカーフェスティバル(U-6・U-8・U-10)の開催	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/キッズ委員会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	年間5回～8回開催
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター、J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-6・U-8・U-10の3カテゴリーでキッズフェスティバルを行う
	⑥ 目的	10歳以下の年代層にサッカーの普及を図る。これまでサッカーに親しんだことのない子どもたちも含めて、より多くの子どもたちがボールを蹴ることの楽しみを味わえるチャンスを与え、キッズサッカーの浸透に努める。
	⑦ 方式	キッズダンスやふれあい遊びでアイスブレイクを図り、コーナー遊びやサーキットなどで様々なサッカー遊びを経験してもらい、最後はランダムにチーム分けしたミニゲームを楽しんでもらう
	⑧ 参加数	約1,000名
	⑨ 規模	支出予算:1,630,100円 実支出:1,354,912円
	⑩ 結果(成果)	コラボ開催4回、出張型2回、通常型2回(内有料開催2回84名参加費収入42,000円)

事業コード	008007	
事業名	JFAキッズサッカーフェスティバル(U-6・U-8)の開催	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	年4回開催(7月、9月、11月、12月)
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-6・U-8の2カテゴリーでキッズフェスティバルを実施

事業内容	⑥ 目的	10歳以下の年代層にサッカーの普及を図る。これまでサッカーに親しんだことのない子どもたちも含めて、より多くの子どもたちがボールを蹴ることの楽しみを味わえるチャンスを与え、キッズサッカーの浸透に努める。
	⑦ 方式	キッズダンスやふれあい遊びでアイスブレイクを図り、コーナー遊びやサーキットなどで様々なサッカー遊びを経験してもらい、最後はランダムにチーム分けしたミニゲームを楽しんでもらう
	⑧ 参加数	目標参加人数 500名
	⑨ 規模	支出予算:1,449,350円 実支出:982,744円
	⑩ 結果(成果)	7/7、9/8、11/10の3回をJ-GREEN堺で開催(3回の参加者合計234名(参加費収入117,000円))。12月は新型コロナウイルスの感染拡大抑止の観点により中止となった。

事業コード	010013	
事業名	オータムチャレンジ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル連盟(フットサル委員会)
	③ 日程	令和元年10月11日
	④ 場所	おおきにアリーナ舞洲
	⑤ 対象	小学生
	⑥ 目的	各年代のフットサルの普及
	⑦ 方式	フレンドリーマッチ クリニック
	⑧ 参加数	2チーム 個人20名
	⑨ 規模	支出予算:116,600円 実支出:67,299円
	⑩ 結果(成果)	小学生年代にフットサルを体験してもらい普及できた。

事業コード	030015	
事業名	JFAファミリーフットサルフェスティバル	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部/フットサル委員会
	③ 日程	1stステージ:令和元年6月1日、2ndステージ:令和元年11月30日
	④ 場所	J-GREEN堺F1~F3ピッチ
	⑤ 対象	小学生~成人男女
	⑥ 目的	フットサルの普及
	⑦ 方式	カテゴリー別によるリーグ戦およびクリニックの開催
	⑧ 参加数	18チームx2回
	⑨ 規模	支出予算:868,000円 実支出:807,192円
	⑩ 結果(成果)	普及目的のため、特に順位決定はしていないが、参加者にフットサルを楽しむ機会を提供できた。

事業コード	030016	
事業名	JFAフットボールデー	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年9月16日
	④ 場所	大阪府堺市/J-GREEN堺
	⑤ 対象	一般募集によるキッズ・女子・シニア年代
	⑥ 目的	大阪サッカーフェスティバルとして、キッズ・女子・シニアの交流を行う
	⑦ 方式	キッズ:フェスティバル、女子:クリニック、シニア:ハーフピッチおよびフルピッチゲーム
	⑧ 参加数	約150名
	⑨ 規模	支出予算:300,000円 実支出:272,220円
	⑩ 結果(成果)	晴天に恵まれ、初心者や女性を含むサッカーファミリーが天然芝ピッチでサッカーを楽しんだ。

事業コード	030038	
事業名	eスポーツ事業	
事業内容	① 主催/主管	2019 IBARAKI ウイニングレブン予選実行委員会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年7月21日
	④ 場所	エディオンなんば本店
	⑤ 対象	eスポーツチーム
	⑥ 目的	茨城国体より実施されるeスポーツ大会の大阪府予選を実施し、大阪府代表を決定。
	⑦ 方式	3人1組(CO-OPモード3対3)による団体戦(トーナメント方式)、準決勝2戦・決勝1戦
	⑧ 参加数	オープンの部:3チーム(1チームは不参加)
	⑨ 規模	支出予算:0円 実支出:35,646円
	⑩ 結果(成果)	大阪府代表をオフラインで決定。茨城国体文化プログラムへ大阪府代表を派遣。

事業コード	036001	
事業名	障がい者サッカー 関連事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成31年4月1日~令和2年3月31日
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	日本障がい者サッカー連盟加盟団体等
	⑥ 目的	障がい者サッカーの支援を通じ、大阪府下の障がい者サッカーの認知度を高める等
	⑦ 方式	交流会の開催、後援、審判派遣、運営協力等
	⑧ 参加数	大阪府下の障がい者サッカー団体

⑨ 規 模	支出予算:0円 実支出:76,140円
⑩ 結 果(成果)	会場確保、審判員派遣等を通じてフォロー、各団体と連携を深めた。

2) キッズ巡回指導・エリート事業

巡回指導事業は、希望する保育所・幼稚園を巡回し、サッカー・フットサルの面白さを幼児に教えて、サッカー・フットサルを永く続けることができる子どもたちの育成を目的とする。エリート事業は、各地域の優秀なサッカー技術を有する児童を推薦してもらい、キッズ年代の育成を目的とする。

事業コード	008002	
事業名	巡回指導	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	キッズ委員会
	③ 日 程	通年
	④ 場 所	こどもの園敬愛保育園、住吉幼稚園、粉浜幼稚園、生魂幼稚園、鞆幼稚園、古市南幼稚園、吹田第一幼稚園、東佐井寺幼稚園、山田第三幼稚園、岸部第一幼稚園、東山田幼稚園、南山田幼稚園、安立小学校
	⑤ 対 象	幼稚園年少・年中・年長・小学校1年生～4年生
	⑥ 目 的	キッズ年代へのサッカーの普及が主な目的
	⑦ 方 式	対象年齢(巡回先によって異なる)の園児、小学生にサッカー指導を提供
	⑧ 参加数	年間述べ人数6,000人
	⑨ 規 模	支出予算:1,283,760円 実支出:1,254,220円
	⑩ 結 果(成果)	多くの園でサッカーの普及活動が行う事が出来た。TOYOTAとの協働開催も初めて実施。

事業コード	008003	
事業名	ゲームフェスティバル(キッズリーグ)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	キッズ委員会
	③ 日 程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場 所	OFA万博フットボールセンター、J-GREEN堺、いずみSV、四条畷フットボールセンター
	⑤ 対 象	U-7、U-8、U-9、U-10を『キッズリーグ』として実施
	⑥ 目 的	『JFAキッズプログラム』の理念を元に『より深い・広い普及』、『日常化』をキーワードに継続的なリーグ戦をキッズ年代で開催する事で身体を動かす事の楽しさや面白さを体験させ、より健やかな成長を促し、ひいては日本のサッカーに関わる人を増やす
	⑦ 方 式	リーグ戦形式(1日完結型リーグ)
	⑧ 参加数	万博FAグラウンド、J-GREEN堺、いずみSV、四条畷フットボールセンターにて一日完結型1日約15チームが1チーム約12人程度、参加数、約230人
	⑨ 規 模	支出予算:1,084,720円 実支出:564,860円
	⑩ 結 果(成果)	OFA万博5回、J-GREEN堺3回、OFA四條畷1回で開催

事業コード	008006	
事業名	キッズエリート	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	キッズ委員会
	③ 日 程	令和元年5月～令和2年3月
	④ 場 所	J-GREEN堺、OFA万博フットボールセンター、他
	⑤ 対 象	キッズエリート/U7～U10の4カテゴリーを北・南2コース実施 ガールズエリート/U8・U10の2カテゴリーを北・南2コース実施
	⑥ 目 的	U7～U10の子ども達へのサッカーの普及。特にすでにサッカーに出会った子ども達に対して、生活圏内で質の高い指導を受けられる環境づくり。同時に質の高い指導者の育成も目的としている。保護者向けの講習会等を開催し、保護者にも理解、協力をしてもらう環境を目指す。
	⑦ 方 式	キッズエリートはU7～U10の4カテゴリーを北・南の2コースで実施。ガールズエリートはU8・U10の2カテゴリーを北・南の2コースで実施。北コースはOFA万博フットボールセンター、南コースはJ-GREEN堺で実施。カテゴリーにより宿泊を伴うキャンプ、遠征も行う。
	⑧ 参加数	キッズ/360名程度
	⑨ 規 模	支出予算:4,838,600円 実支出:4,290,450円
	⑩ 結 果(成果)	U7～U10の子ども達へのサッカーの普及に貢献できた。今年度は保護者講習会として栄養講習会を実施し、子どもをサポートする大人に対して食育への意識改革ができた。

3) 広 報 事 業

大阪サッカー通信 ACTIONの発行(詳細は別記)、協会ホームページの更新、及びリアルタイムなホームページへの行事・記録の掲載事業。

Ⅲ、審判員養成・審判技術研究事業

(1) 事業開催の趣旨

審判員養成事業は、サッカー・フットサル競技を開催、運営する上において審判員の確保は重要であり、審判員を養成・育成するため認定講習会・更新講習会・昇級試験を行うとともに、高度なサッカー・フットサルの審判技術を取得させるための強化育成事業を行う。

又協会の主催・主管・後援する大会・事業に審判員を派遣する。審判技術研究事業は、各試合に審判指導員・審判インストラクターを派遣し、試合を通じて審判員の技術の向上と判定技術の研究を図る事業。

1) 審判員養成事業

大阪府下の審判員を目指す希望者に対して審判講習会を開催し、審査の上、審判の資格を与えて多くの審判員を育成する。又、審判資格の保有者に更新講習会を開催し、審判資格の継続に務める。4級審判資格者で審判能力・上級資格希望者に昇格試験並びに更新講習会を行う。

事業コード	013002	
事業名	審判講習会事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	審判委員会 登録部
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	J-GREEN堺他、大阪府内
	⑤ 対象	(一社)大阪府サッカー協会 登録審判員 (一社)大阪府サッカー協会 審判登録 受講者
	⑥ 目的	審判員の新規審判員の獲得・継続登録
	⑦ 方式	講習会開催・e-ラーニング・WEBテスト等
	⑧ 参加数	受講者約10,000名(4級・3級新規・更新含む)
	⑨ 規模	支出予算: 8,950,000円 実支出: 6,233,679円
	⑩ 結果(成果)	審判員の普及・強化。

事業コード	013005	
事業名	フットサル審判普及育成事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	審判委員会 フットサル部
	③ 日程	通年
	④ 場所	千島体育館他
	⑤ 対象	フットサル審判研修会、勉強会の実施
	⑥ 目的	フットサル審判の普及・育成
	⑦ 方式	大阪府リーグ戦他
	⑧ 参加数	60チーム、約1,000名
	⑨ 規模	支出予算: 1,430,000円 実支出: 882,056円
	⑩ 結果(成果)	フットサル審判員の獲得・育成、アクティブ審判員の獲得。

2) 審判技術研究事業

試合を通じて審判員の審判技術をチェックし、審判員に適切なアドバイスをを行うことにより、審判技術の向上と上級資格者の確保並びに審判判定技術の整合性の確保に努める。

事業コード	013003	
事業名	審判インストラクター事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	審判委員会 指導者部
	③ 日程	通年
	④ 場所	J-GREEN堺等、各大会会場
	⑤ 対象	大阪府協会所属審判員
	⑥ 目的	派遣審判員の審判技術向上
	⑦ 方式	大阪府サッカー協会が主管する試合や審判研修会へのインストラクターを派遣。インストラクター対象にスキルアップ研修会の開催。
	⑧ 参加数	延べ300名
	⑨ 規模	支出予算: 1,895,000円 実支出: 1,364,930円
	⑩ 結果(成果)	年間300試合にインストラクターを派遣し審判員を指導。

3) 審判強化育成事業

サッカー・フットサル1・2・3級審判員で、更に上級の資格を与えるために、当該審判員を指導・育成する事業。

事業コード	013004	
事業名	審判強化育成事業(審判実践講習会の開催)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	審判委員会 強化育成部
	③ 日程	平成31年4月7日～令和2年3月29日
	④ 場所	J-GREEN堺等、各大会会場、大阪府サッカー協会会議室他
	⑤ 対象	4級・3級・2級審判員
	⑥ 目的	審判員にさらに上級の資格を得るための指導・育成強化 新規アクティブ審判員の獲得、審判員の育成
	⑦ 方式	フィジカルトレーニングの実施、室内での勉強会、体カテスト、実技指導、一泊合宿研修(3回)等
	⑧ 参加数	アクティブ審判員約100人/月、年間約1,000人(延べ)
	⑨ 規模	支出予算: 2,385,000円 実支出: 1,702,758円
	⑩ 結果(成果)	審判員の育成、強化。参加審判員からアクティブ登録者を創出。

事業コード	013007	
事業名	レフェリーアカデミー	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	審判委員会 レフェリーアカデミー
	③ 日程	平成31年4月6日～令和2年3月22日

事業内容	④ 場所	J-GREEN堺等、各大会会場、大阪府サッカー協会会議室他
	⑤ 対象	ユース審判員
	⑥ 目的	上級審判員育成のためのユース世代の指導・育成強化
	⑦ 方式	ユース審判員の割当、室内での勉強会、実技指導、観戦研修等
	⑧ 参加数	ユース審判員約15人
	⑨ 規模	支出予算:465,000円 実支出:345,849円
	⑩ 結果(成果)	ユース世代から上級審判志望者を創出。

4) 審判員派遣事業

協会の主催・主管・後援する事業に、審判員を派遣する事業。

事業コード	013006	
事業名	審判員派遣事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	審判委員会 競技部
	③ 日程	通年
	④ 場所	(一社)大阪府サッカー協会
	⑤ 対象	協会主催、主管の大会、協会で派遣依頼を受けた大会
	⑥ 目的	審判割り当て調整会議を実施し、派遣依頼を受けた大会への派遣審判員の決定
	⑦ 方式	-
	⑧ 参加数	8名程での割り当て調整会議
	⑨ 規模	支出予算:968,000円 実支出:561,420円
	⑩ 結果(成果)	審判割り当て調整会議を実施し、派遣依頼を受けた大会への審判員を派遣。

【その他の主要な事業等】

1 受託事業

(1) 事業開催の趣旨

(公財)日本サッカー協会が主催する国際試合・天皇杯全日本サッカー大会・各種別の全国大会の運営・管理を受託する。(一社)大阪府サッカー協会所属のJ・Fリーグの公式記録の作成業務を行う。又民間企業が開催するサッカーフェスティバル・大会の運営を受託する事業。

事業コード	030002	
事業名	記録員派遣事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	年間
	④ 場所	Jリーグ・なでしこリーグ・Fリーグ他の試合会場
	⑤ 対象	J1リーグ・J3リーグ・Jリーグカップ・なでしこリーグ1部・チャレンジリーグ・Fリーグ他
	⑥ 目的	Jリーグ、Fリーグ等への公式記録員の派遣を通じて記録作成スキルの養成と、協会が独自に主催・主管・後援する大会の公式記録の作成スキームの確立
	⑦ 方式	-
	⑧ 参加数	-
	⑨ 規模	支出予算:4,957,000円 実支出:4,237,854円
	⑩ 結果(成果)	各試合の記録員を派遣し、リーグ全体の中で高い水準の記録運営が出来た。

事業コード	030003	
事業名	第14回全日本大学フットサル大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年8月23日～8月25日
	④ 場所	大阪府岸和田市/岸和田市総合体育館
	⑤ 対象	地域代表及び開催地代表チーム他12チームの大学生チーム
	⑥ 目的	JFAより第15回全日本大学フットサル選手権大会の主管をJFAより受託、競技会の開催を通じて、フットサルの普及・活性化に寄与する。
	⑦ 方式	リーグ戦/決勝トーナメント
	⑧ 参加数	12チーム
	⑨ 規模	支出予算:759,000円 実支出:844,686円
	⑩ 結果(成果)	北海道大学が優勝。※大阪成蹊大学は2回戦敗退

事業コード	030004	
事業名	全日本フットサル選手権大会1stラウンド	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和2年3月14日～3月15日
	④ 場所	大阪府岸和田市/岸和田市総合体育館
	⑤ 対象	「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチーム
	⑥ 目的	JFAより第25回全日本フットサル選手権大会1stラウンドの主管を受託、競技会の開催を通じて、フットサルの普及・活性化に寄与する。
	⑦ 方式	トーナメント戦の1.2回戦
	⑧ 参加数	大会全体で26チーム中、8チームが参加
	⑨ 規模	支出予算:433,000円 実支出:0円
	⑩ 結果(成果)	新型コロナウイルスの感染拡大抑止の観点より中止となった。

事業コード	030005	
事業名	天皇杯 JFA第99回全日本サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会・(公社)日本プロサッカーリーグ/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年7月3日～7月10日
	④ 場所	大阪府大阪市・吹田市/ヤンマースタジアム長居・キンチョウスタジアム・パナソニックスタジアム吹田
	⑤ 対象	1種チーム:J1・J2及び各都道府県代表チーム+アマチュアシードチーム
	⑥ 目的	天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会の主管を通じて、大阪府下におけるサッカー観戦の機会創出を図る。
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	88チーム
	⑨ 規模	支出予算:4,865,400円 実支出:1,360,020円
	⑩ 結果(成果)	2回戦の2試合を主管運営。FC大阪は2回戦、ガンバ大阪は3回戦、セレッソは4回戦で敗退。

事業コード	030006	
事業名	高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2019 セントラル	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成31年4月6日～4月7日
	④ 場所	大阪府大阪市/ヤンマースタジアム長居・ヤンマーフィールド長居
	⑤ 対象	高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2019 プレミアリーグWEST参加の10チーム
	⑥ 目的	プレミアリーグWEST開幕戦セントラル開催を長居にて開催。大会の主管をJFAより受けており、競技会の開催を通じてU-18世代の活性化に寄与。
	⑦ 方式	リーグ戦5試合
	⑧ 参加数	10チーム
	⑨ 規模	支出予算:585,500円 実支出:490,314円
	⑩ 結果(成果)	2日間で5試合のセントラル開催を主管運営し、大会の盛り上げを図った。

事業コード	030011	
事業名	太陽日酸セルジオサッカークリニック	
事業内容	① 主催/主管	太陽日酸(株)・(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年11月23日
	④ 場所	大阪府堺市/J-GREEN堺 フットサルコート
	⑤ 対象	小学校4年生以下(U10)で構成された大阪府サッカー協会加盟の単独チーム
	⑥ 目的	スポーツ活動を通じて青少年の健全な育成を図ることを目的として2005年から開催
	⑦ 方式	5人制のリーグ戦(ミニサッカー・1ブロック6チーム)とクリニック、エキシビジョンマッチ
	⑧ 参加数	36チーム 316名
	⑨ 規模	支出予算:670,000円 実支出:514,274円
	⑩ 結果(成果)	例年通り、多くの参加者に楽しんで頂けるイベントが出来た。

事業コード	030012	
事業名	JFA 第24回全日本U-15女子サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年7月27日～8月3日
	④ 場所	大阪府堺市/J-GREEN堺
	⑤ 対象	中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チーム(全国)
	⑥ 目的	JFAより大会主管を委託、競技会の開催を通じて、女子の大会運営力と女子サッカー全体の活性化に寄与する
	⑦ 方式	トーナメント戦
	⑧ 参加数	32チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,861,000円 実支出:1,290,717円
	⑩ 結果(成果)	浦和レッズレディースが優勝 ※FCヴィトーリアがベスト8・RESC・セレッソは1回戦で敗退

事業コード	030013	
事業名	JFA 第23回全日本女子U-18サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和2年1月3日～1月7日
	④ 場所	大阪府堺市/J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-18の登録選手を対象とした高体連加盟チームを除く単独チーム(全国)
	⑥ 目的	JFAより大会主管を委託、競技会の開催を通じて、女子の大会運営力と女子サッカー全体の活性化に寄与する
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	16チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,253,000円 実支出:949,400円
	⑩ 結果(成果)	ジェフ千葉が優勝 ※C大阪・FCヴィトーリアは2回戦敗退

事業コード	030017	
事業名	JFAユニクロサッカーキッズ!	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部

事業内容	③ 日程	令和2年1月26日
	④ 場所	京セラドーム大阪
	⑤ 対象	U-6(未就学児)
	⑥ 目的	健康で丈夫な体をつくり、豊かな感情や仲間意識など、社会生活を営むための基礎を培う
	⑦ 方式	6人制の試合を3試合程度とキッズパークの実施
	⑧ 参加数	2,092人
	⑨ 規模	支出予算:1,537,658円 実支出:1,084,755円
	⑩ 結果(成果)	参加者:2,092名、総来場者数:4,173名、スタッフ:158名、合計6,423名となり、サッカーファミリー拡充に貢献。

事業コード	030031	
事業名	高円宮杯 JFA 第31回全日本U-15サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年12月21日・22日・24日
	④ 場所	大阪府堺市/J-GREEN堺
	⑤ 対象	「第3種」または「女子登録」した加盟登録団体(チーム)
	⑥ 目的	同大会の1.2回戦、準々決勝の14試合を主管をJFAより受けており、競技会の開催を通じて、3種世代の活性化に寄与する
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	16/32チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,040,280円 実支出:821,975円
	⑩ 結果(成果)	1回戦～準々決勝の14試合を主管運営。3種・CY連盟の大会運営スキームを確立。※G大阪JYが優勝。

事業コード	030036	
事業名	キリンチャレンジカップ2019	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年11月19日
	④ 場所	大阪府吹田市/バナソニックスタジアム吹田
	⑤ 対象	サッカーファミリー・一般の愛好家
	⑥ 目的	日本代表戦の開催を通じて、国際試合の観戦機会の提供と、国際試合運営力の向上を図る
	⑦ 方式	日本代表vsベネズエラ代表
	⑧ 参加数	公式入場者数33,399名
	⑨ 規模	支出予算:2,683,800円 実支出:2,449,504円
	⑩ 結果(成果)	日本代表はベネズエラ代表に1-4で敗戦したが、競技会開催とイベントをトラブルなく主管運営し、多くの来場者へのサービスを提供。

II 競技会事業

(1) 事業開催の趣旨

本事業は、各カテゴリーの大会を主催・主管・後援することにより、登録チームの強化・育成をはかり、上部リーグへの昇格、全国大会への出場資格に繋がる。又、競技会を通じて府民のサッカー・フットサルの技術の高揚とサッカー・フットサルの普及・発展に寄与する事業である。シニアから女子までの府内の登録チームによる全国大会の予選リーグ・トーナメント大会、並びに府内リーグ・トーナメント大会の開催事業。

1) 本部事業

事業コード	030014	
事業名	第24回大阪サッカー選手権大会(天皇杯予選)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成31年3月31日・4月20日・令和元年5月12日
	④ 場所	大阪府堺市・大阪府大阪市/J-GREEN堺・ヤンマースタジアム長居
	⑤ 対象	大学・社会人の代表チーム
	⑥ 目的	天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会に出場するための予選大会
	⑦ 方式	JFL・大学・社会人によるトーナメント方式
	⑧ 参加数	JFL1・大学2・関西社会人2・大阪社会人1の代表による計6チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,891,900円 実支出:2,124,721円
	⑩ 結果(成果)	優勝:FC大阪/FC大阪は天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会に大阪府代表として出場

事業コード	030034	
事業名	第25回大阪サッカー選手権大会(天皇杯予選)大学予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	1次予選:令和2年2月15日～3月7日/2次予選:令和2年3月24日～25日
	④ 場所	各大学会場
	⑤ 対象	大学の代表チーム
	⑥ 目的	第25回大阪サッカー選手権大会(天皇杯予選)に出場する大学を決める予選
	⑦ 方式	トーナメント方式

⑧ 参加数	OFA傘下で関西学生サッカー連盟に所属する中で参加を希望した大学1部7チーム、2部7チーム、3部6チームの計20チーム
⑨ 規模	支出予算:368,500円 実支出:167,545円
⑩ 結果(成果)	新型コロナウイルスの感染拡大抑止の観点により、1次ラウンド途中で中止とした。

事業コード	030037	
事業名	U-12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会・U-12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019実行委員会 /U-12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2019実行委員会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	令和元年8月29日～9月1日
	④ 場所	パナソニックスタジアム吹田・万博記念球技場・ガンバ大阪練習場・OFA万博フットボールセンター
	⑤ 対象	バルセロナ、アーセナル他海外4チームと日本28チーム(JFATレセン大阪U-12も出場)
	⑥ 目的	平成30年度より大阪開催。U-12年代の国内・国外の32チームが出場。国外からはFCバルセロナ・アーセナル等が参加。
	⑦ 方式	リーグ戦/決勝トーナメント
	⑧ 参加数	合計32チーム
	⑨ 規模	支出予算:728,400円 実支出:516,640円
	⑩ 結果(成果)	ナイジェリア選抜が優勝、JFATレセン大阪U-12はバルセロナに引き分けるなど健闘したが準決勝敗退。

2) シニア委員会事業

事業コード	009002	
事業名	大阪シニアサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	平成31年4月7日～令和元年7月7日
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺
	⑤ 対象	シニア加盟登録チーム・選手による選手権大会 第9回大阪シニア(O-60)サッカー大会 第22回大阪シニア(O-50)サッカー大会 第21回大阪シニア(O-40)サッカー大会 ※カテゴリー毎に年齢制限有り
	⑥ 目的	40歳代・50歳代・60歳代の全国大会が開催されており、その関西大会及び全国シニア大会への進出チームを決定するため、シニア世代の競技力維持向上と生涯スポーツの振興を図ることを目的として各年代別の競技会を開催する。
	⑦ 方式	予選リーグ後、代表決定戦を実施
	⑧ 参加数	O-60/9チーム O-50/17チーム O-40/19チーム 約1,200名
	⑨ 規模	支出予算:2,290,000円 実支出:2,002,676円
	⑩ 結果(成果)	O-60:西日本元老、O-50:プレス大阪、O-40:WONDERSが優勝

事業コード	009004	
事業名	府民スポーツレクリエーション大会	
事業内容	① 主催/主管	2019府民スポーツレクリエーションフェスティバル組織委員会 /(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	令和元年11月3日～11月10日
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺
	⑤ 対象	シニア加盟登録チーム・選手及び、未登録チーム・選手 ※カテゴリー毎に年齢制限有り
	⑥ 目的	シニア世代のサッカー競技の向上・普及を図るために、加盟登録チーム及び一般参加チームにより競技会を開催する。生涯スポーツの振興を図ることを目的として各年代別の競技会を開催する。
	⑦ 方式	トーナメント戦
	⑧ 参加数	O-60/8チーム O-50/17チーム O-40/18チーム 約1,300名
	⑨ 規模	支出予算:1,027,600円 実支出:1,036,520円
	⑩ 結果(成果)	各カテゴリー内グループリーグを行い、フレンドリーな大会となった。

事業コード	009005	
事業名	大阪シニアサッカーリーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	令和2年1月19日～3月8日
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺
	⑤ 対象	シニア加盟登録チーム・選手
	⑥ 目的	40歳代・50歳代・60歳代のシニアチーム・選手の試合機会の増大により、シニア世代の競技力維持向上と生涯スポーツの振興を図ること、登録チーム数の増大を目的として加盟登録チームによるリーグ戦を開催する。※本年度より、O-60のカテゴリーは、次年度の大阪シニアO-60の1次予選とした。
	⑦ 方式	カテゴリー別ランク別のリーグ戦を実施
	⑧ 参加数	O-60/10チーム、O-50/16チーム、O-40/18チーム 約1,200名
	⑨ 規模	支出予算:2,582,500円 実支出:2,690,260円

⑩	結果(成果)	各カテゴリー内でのグループリーグを行ったが、新型コロナウイルスの感染拡大抑止の観点で最終2節を中止とした。
---	--------	---

3) 社会人連盟事業

事業コード	001002	
事業名	第9回大阪社会人カップ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	平成31年4月7日～令和元年6月2日
	④ 場所	大阪府内グラウンド 他
	⑤ 対象	大阪社会人登録チーム
	⑥ 目的	サッカー競技の普及・向上。全国クラブサッカー選手権大会の予選。
	⑦ 方式	参加チームによる抽選の後トーナメント方式+4チームによる決勝リーグ戦
	⑧ 参加数	45チーム900名
	⑨ 規模	支出予算:1,629,880円 実支出:1,851,217円
	⑩ 結果(成果)	優勝 OSU.FC 準優勝 豊中FC が関西大会に出場

事業コード	001003	
事業名	大阪社会人リーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	令和元年6月3日～12月9日
	④ 場所	大阪府内グラウンド 他
	⑤ 対象	大阪府社会人登録チーム
	⑥ 目的	社会人のサッカー競技の普及・向上。
	⑦ 方式	登録チームをリーグに分けてリーグ戦を開催。1部優勝・準優勝チームは関西リーグへ挑戦できる。
	⑧ 参加数	116チーム2320名
	⑨ 規模	支出予算:19,138,080円 実支出:19,534,755円
	⑩ 結果(成果)	優勝 1部 1位:OSU.FC 2位:ルート11 3位:F. C. Lazo 2部 【A】大阪狭山スポーツクラブ 【B】ジュエフットボールクラブ 【C】F. S. Compagnon 【D】追手門学院大学FC 3部 【A】Route11 ZIO 【B】履正社CLUB 【C】リベルタFC 【D】NKT 【E】マイスターFC 【F】ACミドルレンジ・セカンド 【G】ミストウラ 【H】SOGNO inseguire

事業コード	001004	
事業名	第8回大阪マスターズ大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	令和元年6月1日・8日
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター
	⑤ 対象	社会人登録チームで、年齢35歳以上の協会登録選手
	⑥ 目的	サッカー競技の普及・向上を図り関西・全国マスターズの予選である
	⑦ 方式	参加チームによる抽選後リーグ戦
	⑧ 参加数	6チーム:120名
	⑨ 規模	支出予算:251,320円 実支出:264,130円
	⑩ 結果(成果)	大阪セントラルFCが優勝し、関西大会に出場

事業コード	001005	
事業名	大阪府社会人サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	令和元年12月9日～令和2年3月15日
	④ 場所	大阪府内の各グラウンド
	⑤ 対象	社会人登録チーム
	⑥ 目的	サッカー競技の普及、向上を図る目的で開催し真の大阪社会人のトップチームを決める大会であり、全国クラブチームサッカー選手権大会関西予選、大阪サッカー選手権(天皇杯予選)社会人連盟代表を決定する大会。
	⑦ 方式	社会人登録チームの2部から3部までのチームを分け予選リーグ戦を行い、1位チームはシードされている1部チームとのトーナメント戦を行う
	⑧ 参加数	76チーム約1520人
	⑨ 規模	支出予算:5,146,920円 実支出:4,192,271円
	⑩ 結果(成果)	コロナウイルスのためベスト8で打ち切り。

4) 地域委員会事業

事業コード	011002	
事業名	令和元年度 協会杯第42回 大阪・市町村サッカー連盟優勝大会	
	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	地域委員会
	③ 日程	令和2年2月1日～令和2年3月20日

事業内容	④ 場所	J-GREEN堺、鶴見緑地球技場、OFA万博フットボールセンター、ヤンマーフィールド
	⑤ 対象	1種登録選手及び市町村連盟代表選手
	⑥ 目的	サッカーの技術向上及び、各市町村連盟の親睦を深め技術の高揚と普及を目的とする
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	19チーム619人
	⑨ 規模	支出予算:1,323,440円 実支出:796,160円
	⑩ 結果(成果)	新型コロナウイルスの影響により中止(2回戦まで終了)

5) 2種委員会事業

事業コード	003002	
事業名	大阪高校春季サッカー大会(男子の部・女子の部)	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	平成31年4月6日～令和元年6月2日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成12年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とし、全国高等学校総合体育大会・近畿高等学校サッカー選手権大会の予選も兼ねる
	⑦ 方式	トーナメント+ベスト4によるリーグ戦
	⑧ 参加数	男子:220チーム 参加人数延べ5,500人 女子:30チーム 参加人数延べ650人
	⑨ 規模	支出予算:2,255,000円 実支出:1,790,476円
	⑩ 結果(成果)	男子 優勝:阪南大学高等学校 準優勝:関西大学第一高等学校 3位:東海大学付属大阪仰星高等学校 4位:大阪桐蔭高等学校 女子 優勝:大商学園高等学校 準優勝:大阪学芸高等学校 3位:大阪桐蔭高等学校・追手門学院高等学校

事業コード	003003	
事業名	第98回全国高校サッカー選手権大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会 /大阪高等学校体育連盟
	② 担当	大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	令和元年8月24日～11月16日の決勝までの土・日・祝で開催
	④ 場所	各加盟校の学校・J-GREEN堺・キンチョウスタジアム
	⑤ 対象	大阪府下の高校生
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。全国高校サッカー選手権大会の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	220校 参加人数延べ6,500名
	⑨ 規模	支出予算:10,490,500円 実支出:8,586,542円
	⑩ 結果(成果)	優勝:興國高等学校 準優勝:阪南大学高等学校 3位:金光大阪高等学校・近畿大学附属高等学校

事業コード	003004	
事業名	大阪高校総合体育大会(女子の部)	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	令和元年8月24日～9月23日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成12年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。全国高等学校女子サッカー選手権関西大会の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	トーナメント
	⑧ 参加数	30チーム 参加人数延べ650人
	⑨ 規模	支出予算:197,000円 実支出:233,700円
	⑩ 結果(成果)	優勝:大商学園高等学校 準優勝:大阪学芸高等学校 3位:大阪桐蔭高等学校 4位:追手門学院高等学校

事業コード	003005	
事業名	大阪高校新人サッカー大会(女子の部)	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	令和2年1月13日～2月16日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成13年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。
	⑦ 方式	トーナメント
	⑧ 参加数	女子:30チーム 参加人数延べ650人
	⑨ 規模	支出予算:177,000円 実支出:143,100円

⑩	結果(成果)	優勝:大阪学芸高等学校 準優勝:大商学園高等学校 3位:追手門学院高等学校・大阪桐蔭高等学校
---	--------	--

事業コード	003006	
事業名	高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2019 OSAKA	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	2種委員会
	③ 日程	平成31年1月18日～令和元年10月14日
	④ 場所	参加チームの学校・J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-18対象年齢(平成12年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	育成年代の強化とリーグ戦文化の構築(プリンスリーグ関西への昇降の為の予選及び地域リーグの活性化)
	⑦ 方式	1部1グループ、2部2グループ、3部4グループ、4部173チーム 前後期2回戦制のリーグ戦
	⑧ 参加数	243チーム(1部10チーム、2部20チーム、3部40チーム、4部173チーム)
	⑨ 規模	支出予算:12,435,000円 実支出:11,883,606円
	⑩ 結果(成果)	1部:優勝 履正社高等学校 準優勝 大阪産業大学附属高等学校 3位ガンバ大阪B

事業コード	003008	
事業名	第9回(一社)大阪府サッカー協会2種選抜(U-17)海外遠征	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	2種委員会
	③ 日程	令和2年3月20日～3月28日(7泊9日)
	④ 場所	ヨーロッパ(オランダ)
	⑤ 対象	高校1年生および2年生でOSAKA・U-18リーグ参加チームから選出(高体連・クラブ)
	⑥ 目的	2種関係の指導者、選手が海外のサッカー先進国に直接触れることにより、競技のエッセンス指導のノウハウ・施設・文化等を知り、選手の強化や指導の研鑽、組織の活性化を計る。
	⑦ 方式	3～4回の選考を行い、選手を決定⇒海外先で試合およびトレーニングを行う
	⑧ 参加数	選手16名、スタッフ8名
	⑨ 規模	支出予算:10,800,000円 実支出:3,139,073円
	⑩ 結果(成果)	コロナウィルスの影響により中止

6) 3種委員会事業

事業コード	004002	
事業名	高円宮杯U-15サッカーリーグ2019大阪(アドバンスリーグ)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	平成31年2月～令和元年9月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格の形成に資するとともに、中学生チームの活動を育成し、技術の向上と普及を目的とする。また、高円宮杯第30回全日本ユース(U-15)サッカー選手権の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	リーグ戦方式(2回戦)、1部～4部までの部別制、成績順位により昇降格がある。
	⑧ 参加数	1部10チーム、2部2ブロック20チーム、3部4ブロック40チーム、4部7ブロック60チーム(計130チーム)
	⑨ 規模	支出予算:3,496,500円 実支出:3,558,030円
	⑩ 結果	1部:IRIS生野 2部A:SC大阪エルマーノサッカークラブ 2部B:アイリスFC住吉 3部A:リーベサッカークラブ 3部B:FC Unione柏原 3部C:住吉大社SC 3部D:RESC 4部A:FC eje 4部B:アサンブション国際中学校 4部C:GAフロンティア大阪 4部D:RIO CROSS FC 4部E:アイリスFC住吉2nd 4部F:FC Unione柏原2nd

事業コード	004003	
事業名	高円宮杯全日本ユース(U-15)大阪府予選プレーオフ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	令和元年10月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格の形成に資するとともに、中学生チームの活動を育成し、技術の向上と普及を目的とする。また、高円宮杯第29回全日本ユース(U-15)サッカー選手権の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	アドバンスリーグの結果を受けて、各デビジョンからの上位チームによる、ノックダウン形式
	⑧ 参加数	1部4位～10位、2部通し順位1位～9位、3部通し順位1位～4位、4部通し順位1位～4位の24チーム。
	⑨ 規模	支出予算:751,000円 実支出:502,402円
	⑩ 結果(成果)	関西大会出場:柏田SC、長野FC、IRIS生野、住吉大社

事業コード	004004	
事業名	2019大阪アドバンスリーグα	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	令和元年5月～9月

事業内容	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格の形成に資するとともに、中学生チームの活動を育成し、技術の向上と普及を目的とする
	⑦ 方式	リーグ戦方式(1回戦) 順位決定トーナメント
	⑧ 参加数	6ブロック(計60チーム)
	⑨ 規模	支出予算:879,500円 実支出:515,834円
	⑩ 結果	A:F.C.SHOKITA 2nd B:リーベサッカークラブ 2nd C:摂津フットボールクラブ D:FC KONDA E:藤陽FC

事業コード	004005	
事業名	フューチャーリーグ大阪2019(U-13)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	令和元年5月～令和2年1月末
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-13(中学1年生)を対象
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資するとともに中学生チームの活動を育成し、選手の技術の向上と普及を目的とする。
	⑦ 方式	リーグ戦方式 2回戦制。
	⑧ 参加数	1部10チーム、2部2ブロック20チーム、3部3ブロック30チーム、4部3ブロック30チーム(計90チーム)
	⑨ 規模	支出予算:1,590,000円 実支出:1,427,107円
	⑩ 結果	1部:大阪市ジュネッサフットボールクラブ 2部A:高槻ジグフットボールクラブ 2部B:東淀川FC 3部A:FCB2 3部B:アイリス住吉 2nd 3部C:住吉大社サッカークラブ 4部A:golDorado 4部B:PLUCK FC

事業コード	004006	
事業名	大阪招待中学生サッカー大会(ガンバカップ)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	予選 令和元年10月～令和2年2月 本大会 令和2年3月29日～31日
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	大阪予選を勝ち抜いた20チームと府外20チームを招待。技術の向上を図り、親睦を深める。
	⑦ 方式	予選はリーグ戦及び決定戦を併用。本戦は5チームのリーグ戦の結果による順位トーナメント戦。
	⑧ 参加数	予選 90チーム 本戦 40チーム750名
	⑨ 規模	支出予算:2,843,000円 実支出:840,945円
	⑩ 結果	コロナウィルス感染拡大防止のため、大会中止

事業コード	004008	
事業名	大阪市U-14フレッシュリーグ	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	前後期リーグ 令和元年9月～令和2年1月 決勝トーナメント 令和2年3月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める。
	⑥ 目的	大阪市内クラブユースと中体連チームの交流・親睦を目的し、協会登録チームの増加を目指す。
	⑦ 方式	前期リーグ・後期リーグの2回戦制 後期リーグ上位による決勝トーナメント
	⑧ 参加数	大阪市内クラブユース・中体連登録 9ブロック(計60チーム)
	⑨ 規模	支出予算:393,880円 実支出:322,472円
	⑩ 結果	コロナウィルス感染拡大防止のため、途中打ち切り

7) クラブユース事業

事業コード	005002	
事業名	日本クラブユースサッカー選手権大会(U-15)大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府クラブユース連盟
	② 担当	大阪府クラブユース連盟
	③ 日程	平成31年4月6日～令和元年5月6日
	④ 場所	J-GREEN堺、大阪府内各会場
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	(公財)日本サッカー協会及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代の選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目標とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑦ 方式	トーナメント戦方式
	⑧ 参加数	74チーム
	⑨ 規模	予算支出:2,020,000円 実支出:1,626,069円
	⑩ 結果(成果)	優勝:柏田SC 準優勝:RIP ACE 3位:高槻ジグ、川上FC

事業コード	005003
-------	--------

事業名	大阪府クラブユースサッカートーナメント(U-14)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪府クラブユース連盟
	③ 日程	令和元年10月12日～12月22日
	④ 場所	J-GREEN堺、大阪府内各会場
	⑤ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	(公財)日本サッカー協会及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本サッカーの将来を担うユース(U-14)の少年たちのサッカー技術向上、健全な心身の育成を図ることを目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑦ 方式	予選リーグおよびトーナメント戦方式
	⑧ 参加数	76チーム
	⑨ 規模	予算支出:1,002,368円 実支出:945,103円
	⑩ 結果(成果)	優勝:セレッソ大阪U-15 準優勝:アイリスFC住吉 3位:RIP ACE

8) 4種委員会事業

事業コード	006002	
事業名	4種リーグU10 U11 U12	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	それぞれ、U10～U12以下の男女
	⑥ 目的	リーグ戦の文化を広め、サッカーの底上げを目指す。多くの選手に多くの試合経験をさせる。
	⑦ 方式	各カテゴリーで地区・ゾーン毎にリーグ戦を行う。U12リーグの結果は全日本少年サッカー大会中央大会へ反映される。
	⑧ 参加数	500チーム(約8000人:500チーム×約16名)
	⑨ 規模	支出予算:9,882,500円 実支出:7,711,755円
	⑩ 結果(成果)	各年代のリーグ戦でレベルの高い試合が数多く実施された。

事業コード	006003	
事業名	ライフカップ第43回大阪府少年サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	令和元年5月～7月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	12歳以下の男女
	⑥ 目的	9月開催のニッポンハムカップ(関西大会)への大阪府代表チーム(4チーム)の決定
	⑦ 方式	8地区で予選を行い勝ち上がった32チームによるトーナメント方式
	⑧ 参加数	309チーム(4,944名:309チーム×16名)
	⑨ 規模	支出予算:2,552,000円 実支出:2,431,418円
	⑩ 結果(成果)	優勝:ドリーム 準優勝:八尾大正FC 第3位:アイリス住吉 第4位:高槻郡家FC ※この4チームがニッポンハムカップ関西大会に出場

事業コード	006004	
事業名	JFA 第43回全日本少年サッカー選手権大会大阪府大会中央大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会・(公財)日本体育協会・日本スポーツ少年団・読売新聞社 / (一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	令和元年11月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	U-12以下の男女
	⑥ 目的	12月に行われる本大会(全国大会)の大阪府代表チームの決定
	⑦ 方式	4種リーグU12の結果を反映させたトーナメント方式
	⑧ 参加数	32チーム(約512名:32チーム×16名)
	⑨ 規模	支出予算:582,000円 実支出:664,490円
	⑩ 結果(成果)	優勝:八尾大正FC 準優勝:アイリス住吉 ※この2チームが本大会に出場

事業コード	006005	
事業名	JA全農杯チビリンピック2020小学生8人制サッカー大阪府大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	令和元年11月～令和2年2月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	11歳以下の男女
	⑥ 目的	3ピリオド制により多くの選手に出場の機会を与える。関西大会への大阪府代表チーム(2チーム)を決定。
	⑦ 方式	8地区で予選を行い、勝ち上がった16チームによるトーナメント方式
	⑧ 参加数	117チーム(約2,340名:117チーム×20名)
	⑨ 規模	支出予算:912,000円 実支出:801,680円
	⑩ 結果(成果)	優勝:AVANTI茨木FC 準優勝:ガンバ大阪 ※この2チームがチビリン関西大会出場

事業コード	006006	
事業名	三井のリハウス第26回大阪小学生サッカー大会(U-11)	

事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	令和元年11月～令和2年2月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	11歳以下の男女
	⑥ 目的	3月開催のフジバンカップ(関西大会)への大阪府代表チーム(4チーム)の決定
	⑦ 方式	8地区で予選を行い勝ち上がった32チームによるトーナメント方式
	⑧ 参加数	284チーム(約4,544名:284×16名)
	⑨ 規模	支出予算:2,527,000円 実支出:2,024,320円
	⑩ 結果(成果)	優勝:セレッソ大阪U-12 準優勝:JSC SAKAI 第3位:AVANTI茨木FC1st 第4位:FC Grasion ※この4チームがフジバンカップ関西大会に出場

事業コード	006007	
事業名	スポーツデボカップ 第3回大阪4年生サッカー大会(U10)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	令和2年2月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	10歳以下の男女
	⑥ 目的	10歳以下の年代へのサッカーの普及、育成
	⑦ 方式	4種リーグU10の結果を反映させたトーナメント方式
	⑧ 参加数	32チーム(約512人:32チーム×16名)
	⑨ 規模	支出予算:620,500円 実支出:285,980円
	⑩ 結果(成果)	優勝:Er Sele United Football Club1st 準優勝:PRIMO OSAKA

事業コード	030019	
事業名	卒業記念サッカー大会MUFGカップ大阪府大会	
事業内容	① 主催/主管	三菱東京UFJフィナンシャル・グループ/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	令和2年3月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	12歳以下の男女
	⑥ 目的	U-12年代最後の大会となる為、チームメイトとの絆を深め、中学年代のステージへと繋げる
	⑦ 方式	8地区による予選を勝ち抜いたチームにより本大会を実施
	⑧ 参加数	32チーム(約640名:32チーム×20名)
	⑨ 規模	972,000円(委託費) 実支出:49,060円
	⑩ 結果(成果)	新型コロナウイルスの影響により中止

9) 女子委員会事業

事業コード	007002	
事業名	全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成31年4月27日・30日、令和元年5月1日～5月4日
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-15年代
	⑥ 目的	大阪府内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。条件が整えば合同チームでの参加も認める。
	⑦ 方式	4ブロックに分けて予選リーグを行い、上位チーム(8チーム)が決勝トーナメントに進出し、順位を決定する
	⑧ 参加数	参加13チーム/選手325名
	⑨ 規模	支出予算:840,400円 実支出:654,121円
	⑩ 結果(成果)	第1位:RESC GIRLS U-15 準優勝:セレッソ大阪堺ガールズ

事業コード	007003	
事業名	皇后杯全日本女子サッカー選手権大会大阪府大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年6月22日～7月14日(6日間)
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	中学生以上
	⑥ 目的	大阪府内における女子のサッカーの頂点を決める大会。府内における女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手に参加する資格が与えられる単独チームの大会として実施。
	⑦ 方式	16チームによるノックアウト方式。3位決定戦、5位決定戦(関西大会出場チーム決定戦)を行う
	⑧ 参加数	参加15チーム/選手375名
	⑨ 規模	支出予算:1,254,000円 実支出:795,161円
	⑩ 結果(成果)	第1位 大阪体育大学女子サッカー部 第2位 大商学園高等学校 第3位 大阪学芸高等学校

事業コード	007004
-------	--------

事業名	全日本女子ユースサッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年7月20日～8月24日(3日間)
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-18年代
	⑥ 目的	大阪府内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を目的として、本大会を実施
	⑦ 方式	トーナメント戦/クックアウト形式。3位決定戦を行う。
	⑧ 参加数	参加5チーム/選手125名
	⑨ 規模	支出予算:327,000円 実支出:188,960円
	⑩ 結果(成果)	第1位 セレソ大阪堺ガールズ 第2位 FCヴィトリア 第3位 スペランツァ大阪高槻レディース

事業コード	007005	
事業名	大阪少女サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年9月～11月
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-12年代
	⑥ 目的	U-12年代の女子のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解と体力の向上、リスクベクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざして開催する。また、将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、関わっていけるよう文化として醸成していくことを目指す。
	⑦ 方式	予選リーグと決勝トーナメント形式で実施する。さらに決勝トーナメントに出ないチームには交流戦の機会を設ける。予選リーグでは1グループ3～4チームで4グループを編成しリーグ戦を実施する。予選リーグ各グループ上位2チーム(計8チーム)による決勝トーナメントを行い順位を決定。
	⑧ 参加数	日本サッカー協会4種で登録した女子小学生選手で構成されたチーム。チームは単独、補強、合同のうち、いずれの方法でも編成できる。22チーム/260名
	⑨ 規模	支出予算:532,000円 実支出:393,615円
	⑩ 成果(結果)	第1位:UNITED GIRLS 第2位:ミードレイ 第3位:北風フィーリア 第4位:大阪市レディース 第5位:FC茨木ESBガールズ

事業コード	007007	
事業名	大阪ウィメンズカップサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年12月14日・15日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	中学生以上
	⑥ 目的	大阪の女子サッカーチーム及び女子選手の交流を図るとともに、サッカー技術の高揚と女子サッカーチームの普及発展に努め、サッカー競技人口の確保を図る
	⑦ 方式	30分1本の試合形式で各チーム4本の交流戦を実施
	⑧ 参加数	260名
	⑨ 規模	支出予算:263,100円 実支出:291,281円
	⑩ 結果(成果)	JFALレディースサッカーフェスティバルの位置付けで交流戦を実施。年代の垣根を超えて女子サッカーの普及交流効果が見られた。

事業コード	007010	
事業名	ガールズサポート事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年11月～令和2年3月
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-12年代
	⑥ 目的	小学6年生の選手にサッカー技術の向上の場を提供するとともに、小学校卒業後も競技を続けていく意欲の向上を目的とする。
	⑦ 方式	グループ別に練習、交流試合を実施
	⑧ 参加数	2回/延べ200名
	⑨ 規模	支出予算:527,000円 実支出:30,220円
	⑩ 成果(結果)	コロナウィルスの影響により、中止

事業コード	007011	
事業名	キャンオン ガールズ・エイト第17回JFAガールズ・エイト(U-12)サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会 / (一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和2年3月14日・15日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-12年代

事業内容	⑥ 目的	日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。小学生年代の活動の集大成、また中学生年代へのステップとして、小学6年生(U-12年代)の女子選手全員の目標となる大会として位置づける。
	⑦ 方式	(予選)4チーム総当たりのリーグ戦(決勝トーナメント)各グループ上位2チーム計8チームによるノックアウト方式
	⑧ 参加数	-
	⑨ 規模	支出予算:855,000円 実支出:132,580円
	⑩ 成果(結果)	コロナウィルスの影響により中止

事業コード	007013	
事業名	大阪女子U15ドリームリーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	令和元年5月～令和2年2月
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-15年代
	⑥ 目的	U-15年代のリーグ戦環境を整えることで、多くの選手に公式戦の場を提供し、選手・指導者共に結果に対して分析を行いM-T-Mに挑戦しながら強化に繋がることを目的とする。
	⑦ 方式	16チームを2ブロックに分け総当たりの年間リーグを行う。
	⑧ 参加数	参加延べ22チーム、選手550名
	⑨ 規模	支出予算:953,400円 実支出:861,569円
	⑩ 結果(成果)	1部優勝:RESC GIRLS 1st 準優勝:ウイトーリアFC 2部優勝:AC. gloria girls 準優勝:クラブリーナ東住吉

事業コード	007014	
事業名	大阪女子U15グラスルーツ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	一般、U18、U15、U12、キッズ
	⑥ 目的	継続的にサッカーが続けられる環境や既存のチーム情報を提供する場、新規チーム設立機会の創出をしつつ、普及からU-15年代の登録選手減退の解消と登録の拡大を目的にクリニックやサッカー教室を開催する。
	⑦ 方式	母親世代や現役選手、キッズ年代に向けてクリニックやサッカー教室、講演会、勉強会等のイベントを開催する。
	⑧ 参加数	選手・指導者延べ60名
	⑨ 規模	支出予算:257,000円 実支出:59,880円
	⑩ 成果(結果)	小学5年～中学3年女子向けガンバ大阪サッカー教室、女子サッカー交流会、高校女子サッカー視察を実施。 立ち上げたばかりのチームや人数がそろっていないチームに対してプレーをする機会を提供することができた。

事業コード	007015	
事業名	大阪女子U15ドリームリーグα	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会 / (一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-15年代
	⑥ 目的	U-15年代のリーグ戦環境を整えることで、多くの選手に公式戦の場を提供し、選手・指導者共に結果に対して分析を行いM-T-Mに挑戦しながら強化に繋がることを目的とする。ドリームリーグの下部リーグと位置づけし普及から強化に繋げる狙い。
	⑦ 方式	地域別サッカークリニックの開催。指導者・プレー環境整備。
	⑧ 参加数	6チーム/150名
	⑨ 規模	支出予算:620,600円 実支出:257,665円
	⑩ 成果(結果)	第1位:KIYOFC MARAVILHOSA 第2位大阪市女子アカデミー FC Fairies コロナウィルスの影響により、最後まで試合を消化することができなかった

10) フットサル委員会事業

事業コード	010002	
事業名	Super Sports XEBIO 大阪フットサルリーグ2019	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会・大阪府フットサル連盟
	③ 日程	平成31年4月～令和2年2月
	④ 場所	府下体育館
	⑤ 対象	フットサル1種、女子、2種登録チーム
	⑥ 目的	フットサルの普及と競技力向上
	⑦ 方式	リーグ戦
	⑧ 参加数	男子62チーム、女子6チーム、U-18 4チーム

⑨	規 模	男子:支出予算:9,243,100円 実支出:6,420,629円 女子、U-18支出予算:1,796,360円 実支出:275,479円
⑩	結 果(成果)	男子1部優勝エスタボン、2部A優勝プレヴェラーレファントム、2部B優勝FCニジイロ、3部A優勝G Tクレイン、3部B優勝STO44エスポワール、女子優勝メッセ大阪ドリームハイヤーニャ、U18優勝シュ ライカー大阪U18

事業コード	010003	
事業名	JFAバーモントカップ第29回全日本U-12フットサル選手権大会大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/フットサル委員会
	② 担 当	フットサル委員会
	③ 日 程	平成31年4月14日～4月21日
	④ 場 所	大阪府下体育館
	⑤ 対 象	フットサル4種登録、サッカー4種登録チーム
	⑥ 目 的	12歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方 式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	23チーム
	⑨ 規 模	支出予算:655,480円 実支出:568,369円
	⑩ 結 果(成果)	優勝:プリモ1

事業コード	010004	
事業名	JFA第25回全日本U-15フットサル選手権大会大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	フットサル委員会
	③ 日 程	令和元年6月16日～7月15日
	④ 場 所	大阪府下体育館
	⑤ 対 象	フットサル3種登録、サッカー3種登録チーム
	⑥ 目 的	15歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方 式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	9チーム
	⑨ 規 模	支出予算:448,020円 実支出:296,450円
	⑩ 結 果(成果)	優勝:リガール

事業コード	010005	
事業名	JFA第10回全日本女子U-15フットサル選手権大会大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	フットサル委員会
	③ 日 程	令和元年6月1日～6月15日
	④ 場 所	大阪府下体育館
	⑤ 対 象	フットサル3種登録、サッカー3種登録の女子チーム
	⑥ 目 的	女子15歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方 式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	6チーム
	⑨ 規 模	支出予算:255,720円 実支出:155,794円
	⑩ 結 果(成果)	優勝:バズドゥーロ

事業コード	010006	
事業名	JFA第16回全日本女子フットサル選手権大会大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	フットサル委員会
	③ 日 程	令和元年7月7日～7月28日
	④ 場 所	大阪府下体育館
	⑤ 対 象	フットサル1種登録の女子チーム
	⑥ 目 的	女子の競技レベル向上と普及
	⑦ 方 式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	5チーム
	⑨ 規 模	支出予算:255,720円 実支出:231,100円
	⑩ 結 果(成果)	優勝:プログレッソ大阪ヴァーブ

事業コード	010007	
事業名	JFA第6回全日本U-18フットサル選手権大会大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担 当	フットサル委員会
	③ 日 程	令和元年5月26日～6月15日
	④ 場 所	大阪府下体育館
	⑤ 対 象	フットサル2種登録、サッカー2種登録チーム
	⑥ 目 的	18歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方 式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	7チーム
	⑨ 規 模	支出予算:255,720円 実支出:279,490円
	⑩ 結 果(成果)	優勝:シュライカー大阪U-18

事業コード	010008	
事業名	JFA第15回全日本大学フットサル大会大阪大会	

事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会
	③ 日程	令和元年6月30日～7月13日
	④ 場所	大阪府下体育館
	⑤ 対象	フットサル1種登録の大学チーム
	⑥ 目的	大学生の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	8チーム
	⑨ 規模	支出予算:396,380円 実支出:233,017円
	⑩ 結果(成果)	優勝:大阪成蹊大学フットサル部

事業コード	010009	
事業名	JFA第25回全日本フットサル選手権大会大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会
	③ 日程	令和元年9月16日～12月7日
	④ 場所	大阪府下体育館
	⑤ 対象	フットサル1種登録チーム
	⑥ 目的	競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	41チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,604,600円 実支出:1,228,190円
	⑩ 結果(成果)	優勝:ジャグランカ

事業コード	010010	
事業名	大阪府ユース(U-15)フットサルフェスティバル2019	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会
	③ 日程	令和2年1月18日～1月26日
	④ 場所	大阪府下体育館
	⑤ 対象	フットサル3種・サッカー3種登録チーム
	⑥ 目的	15歳以下へのフットサルの普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	16チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,052,520円 実支出:499,055円
	⑩ 結果(成果)	優勝:高槻ジークB

事業コード	010010	
事業名	大阪府ジュニアフットサルチャレンジカップ2019	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会
	③ 日程	令和元年9月28日～10月19日
	④ 場所	大阪府下体育館
	⑤ 対象	フットサル4種サッカー4種登録チーム
	⑥ 目的	12歳以下へのフットサルの普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	9チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,052,520円 実支出:499,055円
	⑩ 結果(成果)	優勝:梶FC

事業コード	010011	
事業名	フットサル大阪選抜(男子、女子、U-23、U-18)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会・大阪府フットサル連盟
	③ 日程	平成31年4月～令和2年3月
	④ 場所	大阪府下体育館
	⑤ 対象	フットサル1種、2種、女子に登録されている選手
	⑥ 目的	各カテゴリーの競技力向上
	⑦ 方式	選考会 練習会 各大会の参加
	⑧ 参加数	各カテゴリー15名 合計60名
	⑨ 規模	支出予算:4,806,500円 実支出:678,209円
	⑩ 結果(成果)	男子、女子 関西大会敗退、U-23練習会のみ実施、U-18交流戦優勝

事業コード	新規(010014)	
事業名	タレントキャラバン	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル委員会
	③ 日程	令和元年7月21日
	④ 場所	大阪府下体育館
	⑤ 対象	フットサル、サッカー2種登録チームの選手
	⑥ 目的	U-18年代の優秀な人材の発掘
	⑦ 方式	選考会
	⑧ 参加数	20名

⑨ 規模	支出予算:15,000円 実支出:9,380円
⑩ 結果(成果)	選考会を実施

III 登録費徴収事業

(1) 事業開催の趣旨

本事業は、(公財)日本サッカー協会・(一社)関西サッカー協会、及び(一社)大阪府サッカー協会を運営していくために、加盟登録団体・選手・審判個人から協会を維持していくために必要な費用を徴収する事業。

IV JFAアカデミー堺管理・運営事業

(1) 事業開催の趣旨

能力の高い者に良い環境を与え、長期的視野に立ち集中的に育成することにより、サッカー競技はもちろん、人間的な面の教育を重視し、将来社会をリードしていける人材、常に何事にも積極的に行動し、自信に満ちた人間形成の育成を目的とし、将来の日本女子サッカー界をリードして行く人材を育成する事業。

生徒数

女子中学1年生	12名
女子中学2年生	12名
女子中学3年生	12名
指導者数	5名

生徒の行動

月曜日から金曜日は、堺市の中学校にJ-GREEN堺の寄宿舎から通学し、勉学に励み、寄宿舎に帰ってから、サッカーの技術の習得と学校での予習復習に励む。週末は自宅に帰り、地元の所属サッカーチームにて試合等の経験を積む。

V 宿泊施設管理・運営事業(DREAMCAMP)

(1) 事業開催の趣旨

J-GREEN堺の利用者の利便性を図る目的で設置した宿泊施設の管理・運営事業で、すべての業務を業者に委託して行っている事業。

宿泊施設利用実績数 32,634名

VI サッカー場の管理・運営

(1) 万博・大阪グラウンド管理運営業務(OFA万博フットボールセンター)

大阪府より有償(1,000万円/年間)で借用しているグラウンドを貸与する貸し出し業務の管理運営を行う業務。

本協会が主催・主管・後援する大会、競技会を優先的に使用し、その後、公開で一般使用を受け付ける。

グラウンドの管理・運営業務 使用料徴収業務・グラウンド使用券発行・グラウンド管理業務。

(2) J-GREEN堺の指定管理団体に参画中(2015年4月より)

J-GREEN堺の指定管理団体のジェイズパークグループに参画、2面増設した人工芝グラウンド(S15、S16:OFA堺フットボールセンター)を有効活用し、(一社)大阪府サッカー協会が所有する宿泊施設、DREAMCAMPとの一体的運営を図っている。

VII マーケティング事業 ～大阪府下43市町村に人工芝グラウンドを～

ACTION FOR DREAMの協賛企業・賛助個人・団体・協賛スポンサー等の協賛金は、28,278千円。大阪情報誌(ACTION)の発行、大会運営費に充当。

① 発刊月 6月・9月・12月・3月

② 対象 大阪府サッカー協会登録者・会員を中心に配布、大阪府下のスポーツ施設等に設置し広く府民に対して情報提供。

③ 目的 サッカーに対する関心の向上と活動告知・報告の強化により、より多くの方の協会事業に関心を持っていただき会員増加を図る。

④ 内容 各種別委員会・Jリーグ及び関係会社などサッカーに関わる方により編集制作を推進。

⑤ 規模 発行部数5万部×4年/年¥9,500,000

情報誌はスポーツ振興(じ)助成(360万円)を受け発行。

【附属明細書】

令和元年度事業報告書には、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。